

いきいき南丹

-48-

お元気ですか？
保健師です。



年に一度は健康チェック！

「がん検診を受けましょう」

2月中旬に市民健診の申込票を各世帯に送付しました。年に一度の健康チェックとして受診しましょう。

■がん検診を受けましょう

がん検診は、市民健診として実施しています。

南丹市民の方で、年齢、性別が該当する方は、どなたでも受診していただけます。

また、大腸がん検診は、40歳から60歳までの5歳刻みの男女、乳がん検診は40歳から60歳までの5歳刻みの女性、子宮頸がん検診は20歳から40歳までの5歳刻みの女性を対象に、平成24年度の検診受診料を無料とします。

対象の方には、4月中旬に「検診無料クーポン券」を送付しますので、この機会にがん検診を受診してください。

■死亡原因の第1位はがんです

全国の疾患別死亡原因の第一位はがんです。その部位別内訳は【表1】のとおりです。

【表1】

	男性	女性
1位	肺	大腸
2位	胃	肺
3位	大腸	胃

(平成20年度厚生労働省人口動態統計より)

平成20年度における南丹市の疾患別死亡者原因の1位も全国と同様で、特に40歳を過ぎるとがんによる死亡が多くなっています。

南丹市における部位別内訳は、1位肺がん、2位胃がん、3位大腸がんとなっており、全国の統計

と一致します。

さらに、近年これらの種類のがんは、増加の一途をたどり、女性に関しては、子宮がん、乳がんも増加傾向にあります。

■がんも早期発見・治療が大切

病気の予防には、生活習慣の見直しが不可欠ですが、予防とともに忘れてはいけないのが、早期発見そして早期治療です。



がん検診を受診される機会は、市民健診だけでなく、人間ドック、職場の健診など数多くあります。必ずどこかで受診されることをお勧めします。

■がん検診について

がん検診は確定診断ではありません。疑わしい所見のある場合は、「要精検」となります。

要精検となり病院で受診された結果、「異常なし」「経過観察」「がん以外の疾患」と診断される



【表2】南丹市がん検診受診者数

検診名	平成22年度	
	受診者数	がん診断者
胃がん	2,092	4
肺がん	3,525	2
大腸がん	3,086	5
前立腺がん	1,129	5
乳がん	1,682	4
子宮がん	2,508	1
計		21

(平成23年3月現在のデータ)

方が多いのですが、中には大きな病気が見つかる場合もあります。検診で「要精検」と判定された方は、必ず医療機関で確定診断を受けてください。

検診を申し込むことが、健康づくりの第一歩です。

自分の健康は自分で守る。がん検診を受けましょう。



◇問合せ先 保健医療課

TEL (0771) 68-0016